

デスク周り デスクラック1段 ホワイト

この度は、当社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
本説明書を組み立ての前に必ずお読みの上、正しくお取り扱い下さいますようお願いいたします。
また、本書を大切に保管して下さい。

組み立て時のご注意！



- 電動工具は絶対に使用しないで下さい。部品が破損します。また、保証の対象外となる場合があります。
- 組み立てる際は、指先などを傷付けないよう、手袋等を着用して下さい。
- 開封する際は、カッターナイフなどで本体を傷付けないよう十分ご注意下さい。
- 工具類の取り扱いには、十分ご注意下さい。
- 組み立ての際はお子さまに注意し、なるべく広い場所で行って下さい。
- 組立説明書に従って組み立てて下さい。組み立て手順を間違えると、組み立たない場合があります。
- 組み立て手順に従い、ネジ等で確実に止めて下さい。不十分ですと、製品が破損したりケガをする恐れがあります。

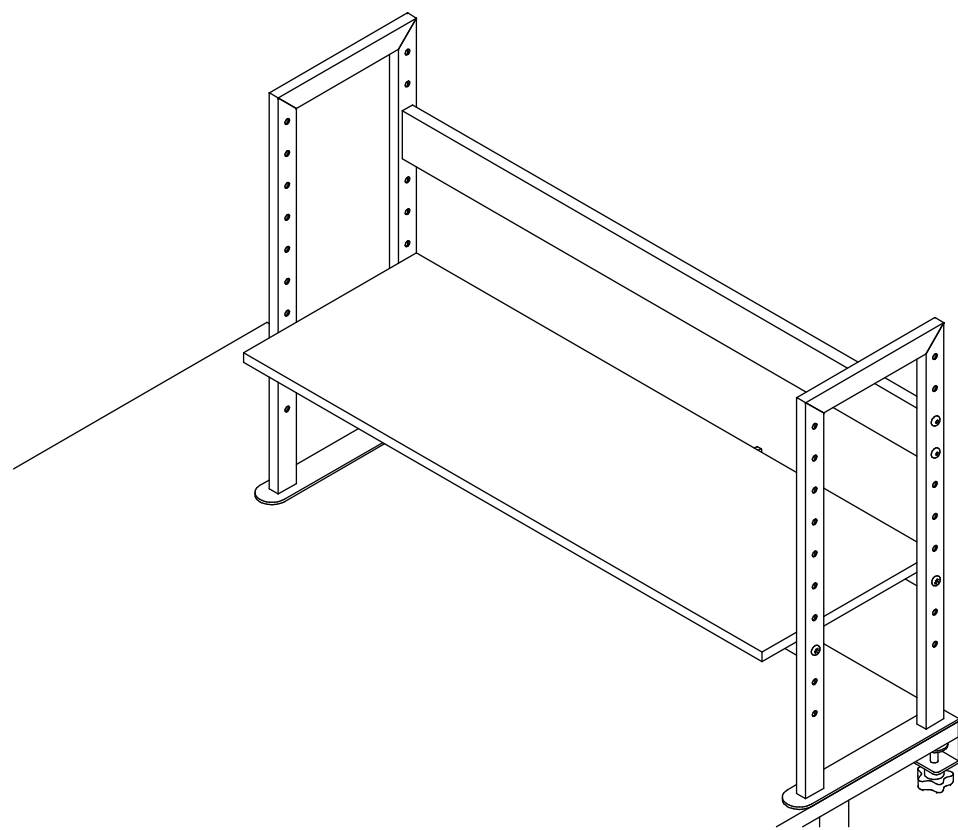
※ 部材や床などにキズが付かないよう、ダンボールや毛布等を敷いて組み立てて下さい。

使用時のご注意！



- 本体に係る振動等により、アジャスターが緩む場合があります。定期的に締め直して下さい。
- 本製品に乗ったり、重いものを引っ掛けたり、耐荷重以上のものを載せたりしないで下さい。転倒したり、壊れてケガをする恐れがあります。
- 高温のものを直接当てたりしないで下さい。塗装面が変色したり、剥がれることがあります。
- 直射日光や冷暖房器具の風を直接当てないで下さい。歪んだり変色したりすることがあります。
- 本製品は防水仕様ではございません。水に濡れた場合は放置せず、拭き取って下さい。また、高温多湿な場所でのご使用は、劣化が進む原因となります。
- 分解や改造をしないで下さい。破損したりケガをする恐れがあります。
- 異常を見つけたらそのまま使用せず、製造元へご連絡下さい。

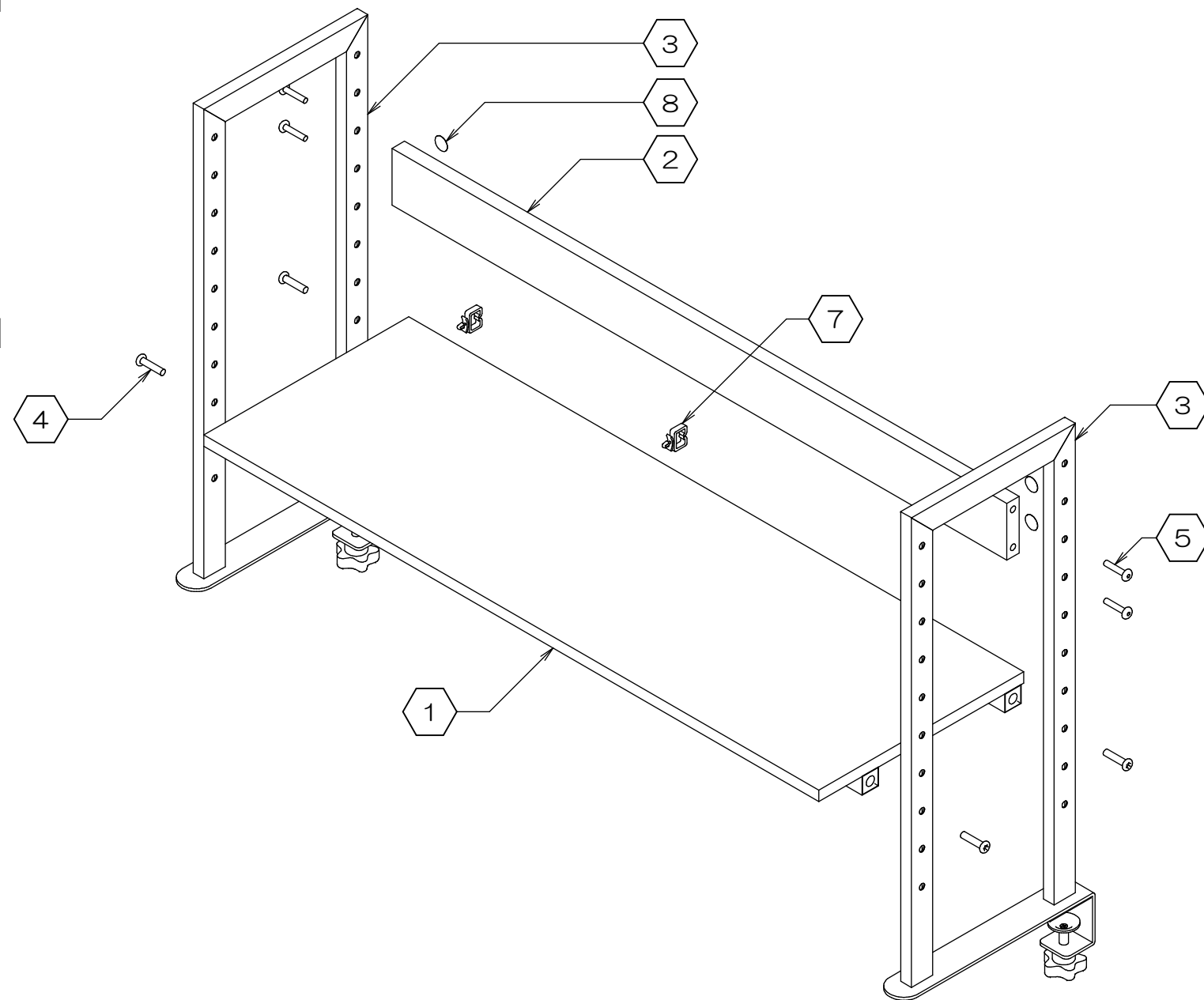
※ 改善のため、予告無く仕様を変更することがあります。



組み立てる前に、各部品を確認して下さい。

| 項目 | 部品名称 | 数量 | 使用部材の形状 | | | |
|----|----------|----|---------|--|--|--|
| 1 | 棚 | 1 | | | | |
| 2 | 背板 | 1 | | | | |
| 3 | フレーム | 2 | | | | |
| 4 | ネジ/太 | 4 | | | | |
| 5 | ネジ/細 | 4 | | | | |
| 6 | 六角レンチ | 1 | | | | |
| 7 | ケーブルホルダー | 2 | | | | |
| 8 | 目隠しシール | 4 | | | | |

※電動工具は絶対に使用しないで下さい。



製品仕様 外形寸法：13-004MH-1＝幅 80cm × 奥行28cm × 高55cm 重量：4.6kg
 13-004MH-2＝幅100cm × 奥行28cm × 高55cm 重量：5.3kg
 13-004MH-3＝幅120cm × 奥行28cm × 高55cm 重量：6.0kg
 13-004MH-4＝幅140cm × 奥行28cm × 高55cm 重量：6.7kg
 耐荷重：等分布25kg/段
 主要材料：スチール、MDF
 表面処理：スチール＝パウダー塗装、MDF＝低圧メラミン樹脂化粧板



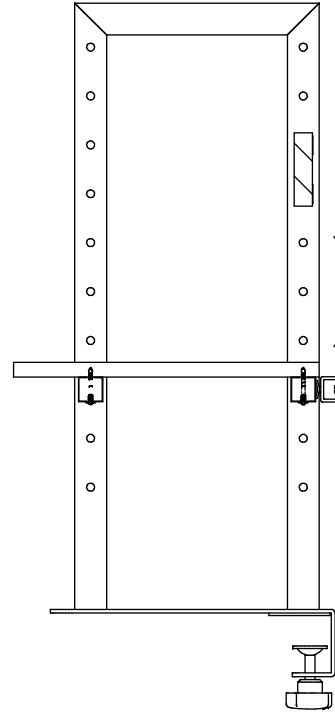
Made in China
L1123-R5

お問い合わせ先 13-004MH-1
 販売元：有限会社 P・G GLORIA 06-6766-2575 13-004MH-2
 製造元：株式会社 林製作所 072-960-0500 13-004MH-3
 〒578-0925 大阪府東大阪市稲葉1-4-50 13-004MH-4

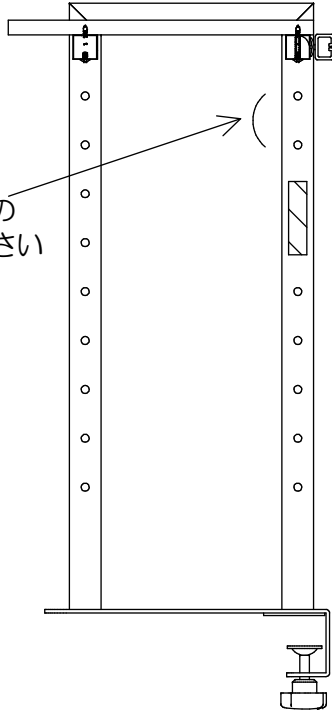
▲ 棚と背板の取り付け位置について

- ①棚はお好みの高さに取り付けることができますが、必ず以下の条件で取り付けして下さい。
- ・ 必ず①棚と②背板の両方を取り付けて下さい。
- ・ ①棚と②背板の間に、必ず穴2つ以上の間隔を空けて下さい。

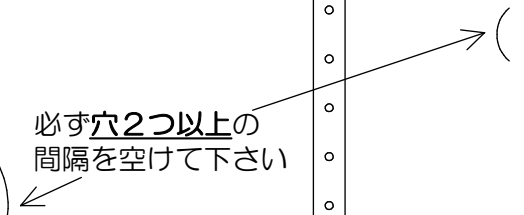
②背板を上・①棚を下に取り付けた場合の断面図



①棚を上・②背板を下に取り付けた場合の断面図

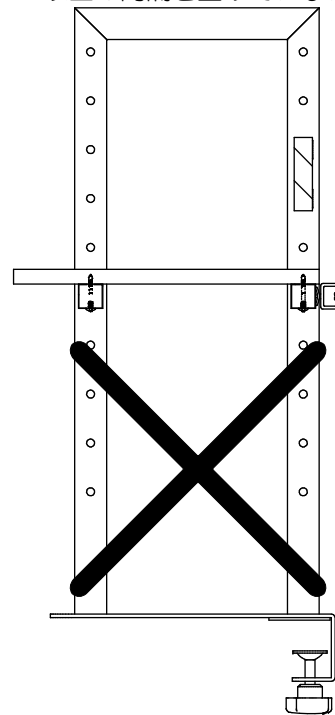


必ず穴2つ以上の間隔を空けて下さい

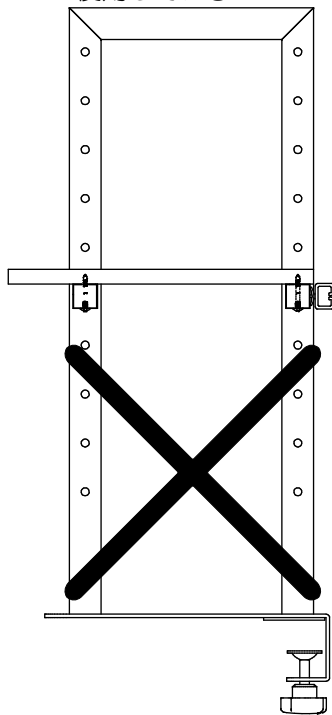


間違った取り付け例

×①棚と②背板の間に、穴2つ以上の間隔を空けていない

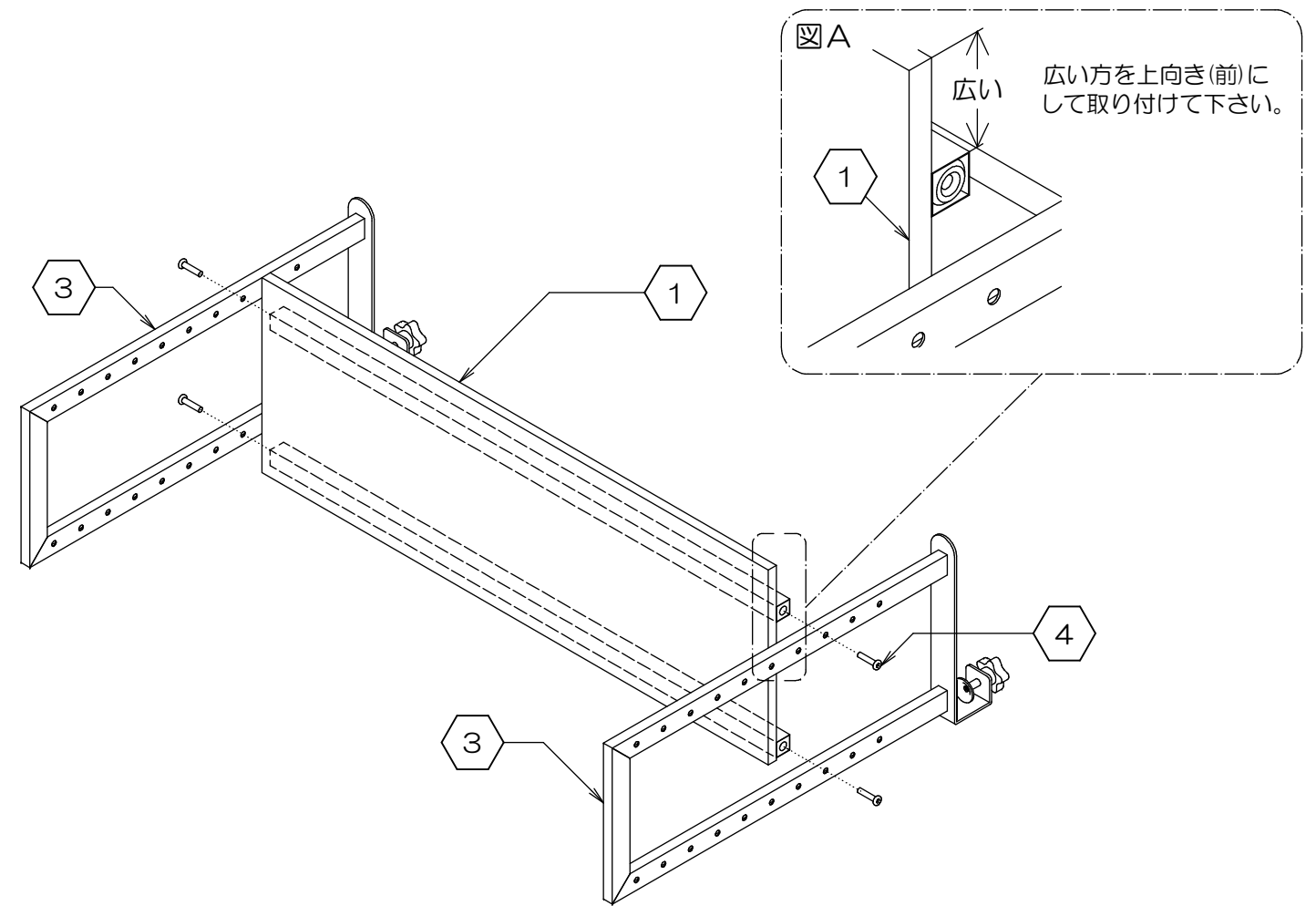


×②背板を取り付けずに使用している



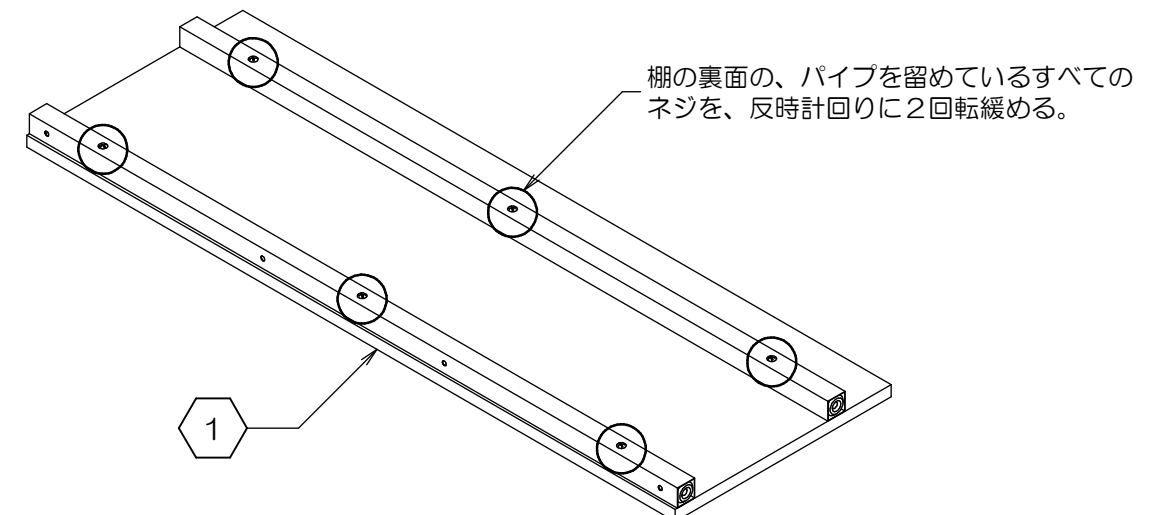
1. 棚の仮組み

- 図Aを参考に、①棚の前後を確認して下さい。
- 下図を参考に①棚をお好みの位置に合わせ、①棚と③フレーム2本を④ネジ/太4本で仮留めします。(付属の⑥六角レンチをご使用下さい)



◆ ネジが取り付けにくい場合

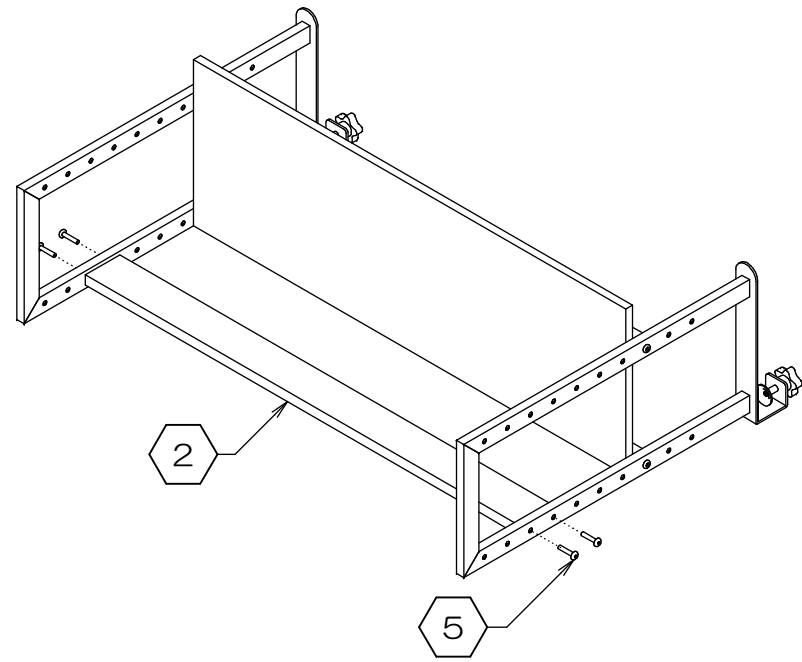
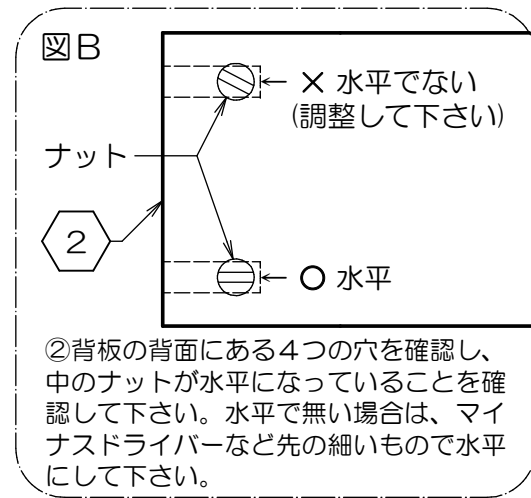
- ④ネジ/太が取り付けにくい場合は、下図を参考に①棚の裏面にあるパイプを留めているすべてのネジを、反時計回りに2回転まわし緩めて下さい。(お手持ちのプラスドライバーをご使用下さい)
- ※ 緩める際は必ず2回転にして下さい。3回転以上緩めるとパイプが外れてしまいます。



※ 次の[2. 背板の仮組み]の最後に、緩めたネジを必ず再度 締め直して下さい。

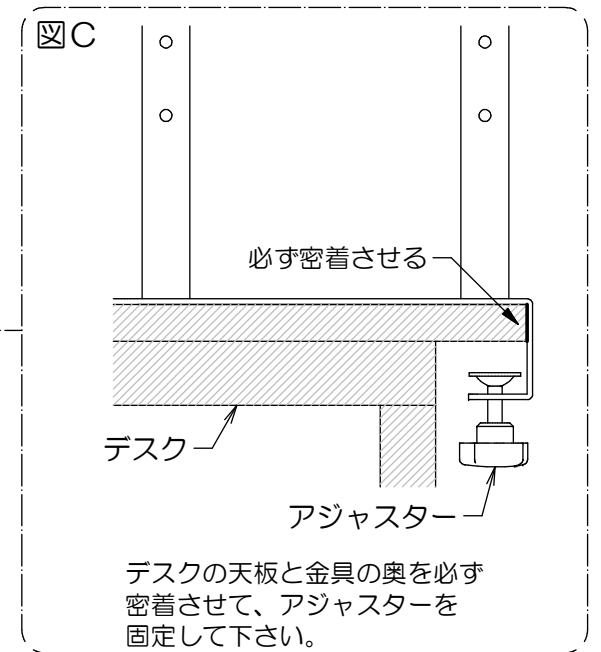
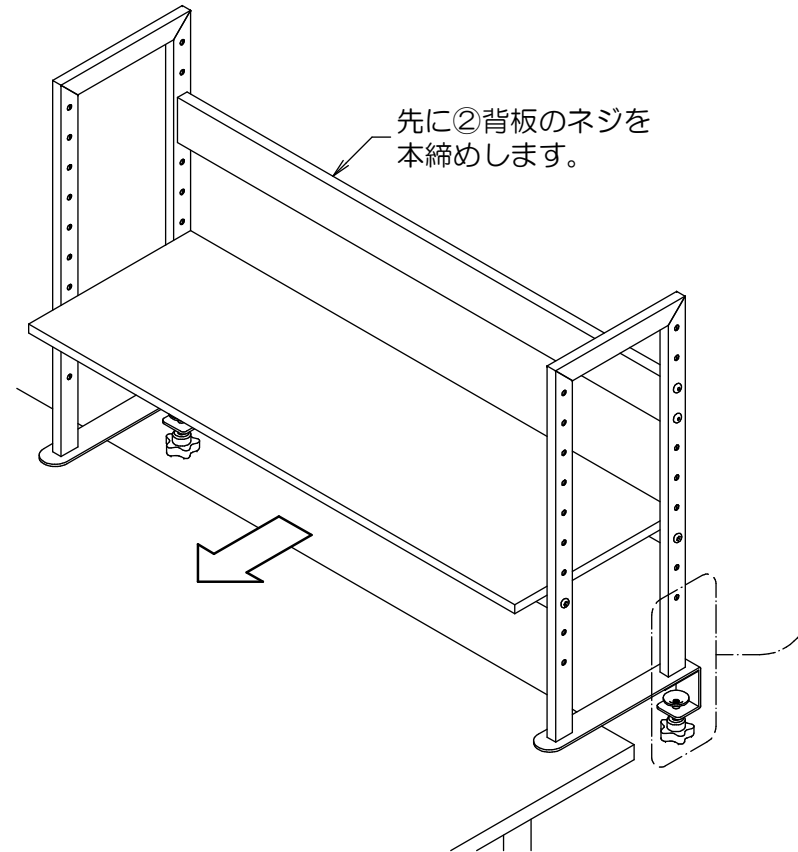
2. 背板の仮組み

- まず最初に、②背板のナットを確認して下さい。(図B参照)
- 前項で仮組した本体に、②背板を③フレームに⑤ネジ/細 4本で仮留めします。(付属の⑥六角レンチをご使用下さい)



3. デスクへの設置

- デスクの背面から、お好みの位置に本体を設置し、左右のアジャスターで天板に仮留めします。
- 先に、②背板を仮留めしていた⑤ネジ/細 4本をバランスを整えながら本締めします。
- 次に、①棚を仮留めしていた④ネジ/太 4本を本締めします。
- 最後に、仮留めしていたアジャスターを強く固定して下さい。



- ⚠ 前項で①棚の裏のネジを緩めた場合は、ここでネジを時計回りに2回転半まわし本締めして下さい。このとき3回転以上まわしますと、ネジ穴が破損しますのでご注意下さい。

4. ケーブルホルダーの取り付け

※ ケーブルホルダーは一度取り付けると、取り外すことは出来ませんのでご注意下さい。

- 図Dのように、①棚の背面に⑦ケーブルホルダーを取り付けることができます。
- ⑦ケーブルホルダー用の穴は4ヶ所ございますので、ご使用になるケーブル等の位置・向きに合わせてお好みの場所に取り付けて下さい。
- 最後にネジ等が緩んでいないか確認して下さい。緩んでいる場合は、締め直して下さい。
- ガタつきが生じる場合は、一度 全てのネジを緩めバランスを整えながら、再度 しっかりと締め直して下さい。
- 図Eを参考に、⑧目隠しシール4枚を②背板にお貼り下さい。

